



平成28年度労働安全衛生標語 京都協会作品

労災は 慣れと 過信と 油断から

辻 克裕様 関西明装(株)

あいさつで 互いに繋がる 心の輪

渡守 紘宜様 都総合管理(株)

焦らずに みんなで摘もう 労災の芽

山下 敏明様 (株)阪和

過信せず 続ける努力で 事故防止

杉原 徹様 (株)ジャパンファシリティーズ

ストレスも、仕事もためず 掃き出そう

福居 佳子様 (株)双葉メンテナンス工業

少しなら 思う気持ちで ケガのもと

丹村 秀幸様 太平ビルサービス(株)

CLEAN CREW



平成28年度「第2回定例会議」開催

平成28年8月3日(水) 15:00～ 京都府中小企業会館 805会議室

さる8月3日(水)今年度2回目の京都ビルメンテナンス協会「第2回定例会議」が下坊総務委員長の司会のもと、開催されました。

冒頭、花田会長より、出席者に対し出席へのお礼が述べられ、「暑さの中での体調管理には十分気を付けていただきますように」との挨拶がありました。

先ず、長谷川運営委員会副委員長より、定例会議の前に開催された運営委員会の審議事項である「協会員拡大」に関し、各委員会から出された意見について大まかに説明が行われ、内容として、「入会してもらえ企業に飽和状態にある中、入会して、果たしてどれだけのメリットがあるのか等に関する意見が特に多く、それに対応して行くことが今後の大きな課題であり、検討を重ねて行かなければならない」と言うことでした。

下坊総務委員長から年間の催事の件、及び事務所の移転に関する簡単な説明があり、引き続き、花田会長から、過日行われた全国ビルメンテナンス協会の記念式典、並びに総会について報告があり、7月25日の「全国ビルメンテナンス協会創立50周年記念式典」では、功労者への表彰、また櫻井よしこ氏の記念講演が開催され、翌26日には、全国ビルメンテナンス協会の総会が行われ、全国協会の昨年度の決算内容の中で、エコチューニングの導入などにより経産省より補助金が支給され、約3,000万円の剰余金を計上し、そのうちの約800万円を、各県協会で会員数が20社以下の10協会に対し、会員増強の為の管理推進費として予算が組み込まれているとのことでした。

次に、キャリアアップ助成金に関する資料が配布され、正社員化・人材育成・処遇改善の取組みを実施した事業主に対する助成制度であるとの説明があり、該当される企業

は、詳しいことはハローワークに問い合わせてくださいとの説明がありました。

また、熊本地震に関して、京都協会は50万円、全協で合計1,682万円の義援金が送られた報告、今まで各県で2年毎に行われていたヒューマンフェアが、今後は、隔年で、ヒューマンフェアと東京のビッグサイトでの展示会が開催されることになったとの報告がありました。

各委員会からの報告事項では、総務厚生委員会 下坊委員長からは、秋の城崎方面への研修旅行、ボーリング大会のお知らせ、公益事業委員会 古河委員長からは、ビルクリの昨年度の不合格者に対して、今年度で最後のチャンスとなる事から8月26日の説明会など、必ず単一ビルクリ講習会に参加して頂きたいとのお願い。経営開発委員会 滋野委員長からは、年内に京都府・京都市の入札制度に関する勉強会の予定があること、また、経営開発セミナーを開催する等の報告がありました。

安全衛生委員会 平井副委員長からは、安全標語の募集、安全衛生大会開催の案内等。広報委員会 長谷川委員長からは、「ビルメンこども絵画コンクール」への出展のお願いと、今年も並行して「京都協会賞」を実施しますとの説明がありました。

最後に、渡守副会長より、全国協会の総会に出席して感じたことを私見として述べられ、「同協会は、あくまでも地域協会の橋渡しの役割をする組織であり、地域協会が主役であることを前提として、今後、京都協会を盛り上げて行くためには、協会員皆さんの協力が必要不可欠ですので宜しくお願いいたします」とのお願いと挨拶があり、閉会となりました。

記事：甲斐

七五三

コラム

主に十一月十五日に行われる、子供の成長を願う行事です。

もともとは宮中や貴族の行事でしたが、江戸中期、呉服屋が商業政策として取り入れ、宣伝したため広まりました。

三歳の髪置きの儀、五歳の袴着の儀、七歳の帯解きの儀が由来となっています。

●髪置き（かみおき）の儀

平安時代は三歳までは髪をそり、(女の子もです)三歳から髪を伸ばす風習がありました。より健やかな髪が生えてくると信じられていたようです。

●袴着（はかまぎ）の儀

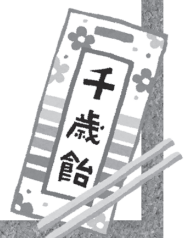
男の子に初めて袴を身に着させ、碁盤の上で吉方を向いて立たせました。

●帯解き（おびとき）の儀

女の子が、それまでの紐付きの着物から本裁ちの着物を着、帯を締めました。

昔の女の子は、六歳で丸帯が結べたのですね。

いつの時代になっても、子供の成長は喜ばしいものです。子供の体調も見ながら、天候も考慮し、余裕をもって(練習もして?)良い日が迎えられるといいですね。



平成28年度「KBMA研修旅行とチャリティーコンペ」

平成28年9月13日(火)～14日(水)

さる9月13日(火)・14日(水)一泊二日の日程にて、城崎方面へ研修旅行が行われました。

今回は総勢32名が参加され初日は、最初の見学地麒麟ビール神戸工場で“一番搾り”が製造される工程の見学でした。

一般的なビールは、一番搾り麦汁と二番搾り麦汁で出来ているそうで、一番搾り製法で使うのは、麦芽を砕き糖化して作った“もろみ”から最初に流れ出る麦汁だけを贅沢に使用することで、うまみが多いとの説明を受け、試飲タイムに製造工場で頂く一番搾りの、のど越しは最高でした。

昼食は、三田屋本店にて美味しいお肉料理を頂きながら、三田屋さんの～おもてなし～の設えを見学。

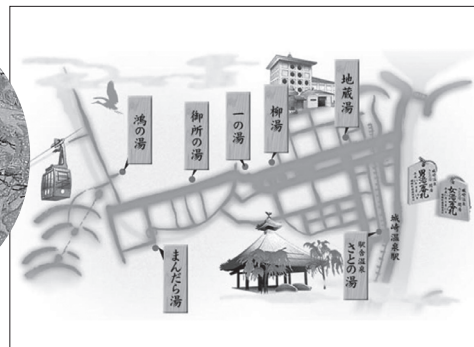
初日の最終目的地は城下町出石町で、出石は兵庫県豊岡市にある人口2000人の小さな城下町ですが、出石城の跡地や江戸時代に毎朝辰の刻(8時)を告げていた辰鼓楼(しんころう)などがあり、名物出石蕎麦に舌鼓を打ちながら、しばし江戸時代にタイムスリップいたしました。

バスは一路、城崎温泉へと向かい、今宵お世話になるお宿は、コウノトリが傷を癒していた事により発見されたとの伝説がある、城崎温泉の川口屋リバーサイドホテルさんです。お楽しみの交流会までは、ゆっくりと温泉につかり癒しの一時を過ごしました。

そして、皆さんが楽しみにされていた交流会が花田会長の挨拶で始まり、心のこもった美味しい食事と面白可笑しいカラオケに耳を傾け、仲居さんやコンパニオンさんのもてなしに十分満足しました。

終始和やかな交流の中、植西相談役の中締め挨拶でお開きになりました。

研修旅行二日目、観光組は最初の見学地は香住鶴さんの蔵見学です。



シーズンオフのため製造ラインは稼働していませんでしたが、酒造りの工程説明をしていただいた蔵人が一体となって、丹念に仕上げられた香住鶴の真心と伝統の味を試飲コーナーで美味しく頂きました。

その後、最終目的地の城崎マリンワールドで日和山海岸を眺めながら昼食をとった後、時間のたつのも忘れマリンワールドの世界にイルカさんのショーでは大人も子どもも拍手喝采でした。

一方、雨を心配していたゴルフ組は雨に降られることもなく、山陰海岸国立公園の内海際に展開する本格的シーサイドコース「久美浜カントリークラブ」でのプレイは、海越えホールにチャレンジするなど、大胆プレイや珍プレイで一日を満喫され、大いに盛り上がったようでした。

プレイ終了後、観光組と合流、一路、帰路につきました二日間の研修旅行では、雄大な景色やのどかな景色、美味しい食事と温泉を堪能しましたが、やはり人的サービスのビルメンテナンス業界に携わるメンバーとしては、“製品作り”、“設え”、パフォーマンスの中に込められた“おもてなしの心”が勉強になった研修旅行でした。

記事：滋野・甲斐



<ゴルフコンペ結果発表>

			OUT	IN	グロス	ハンディ	ネット
優勝	藤井	忍〔株オンリー〕	40	40	80	6.0	74
2位	河本	豊〔株ニッシンビルメンテナンス〕	42	39	81	6.0	75
3位	長谷川	守〔株ジャパンファシリティーズ〕	46	46	92	16.8	75.2

公益事業委員会 「ビルクリーニング基礎講座」初級コース開催 “ビルクリーニング技能検定に向けて初めの一步”

平成28年9月7日(水) 13:00~16:30 京都府中小企業会館801会議室／受講生11名

9月7日(水)13時より、ビルクリーニング基礎講座・初級コースが開催され、11名の受講生は、ビルクリーニング技能試験受験予定の6名と、初心者5名の2班に分かれ、それぞれ赤と黄色のゼッケンを着用して講習がスタートしました。

受験チームの方々へは、試験本番さながらにダスタークロス・箒・ポリッシャー・モップの実技指導が行われ、自分の順番が来るまでイメージトレーニングやメモを取るなど、熱心に学ばれていました。

技能試験では、ひとつひとつの動作の積み重ねが合格に繋がるため、講師は、小さなミスや癖を見逃さず厳しく指摘をされ、個々に応じたきめ細やかな指導が行われたので、参加された方々にとって大きな価値のある講習の場になったことと思います。

初心者チームへは、タオル・モップ・ダスタークロス・箒・ポリッシャー夫々の取り扱いの基礎から指導され、森講師から「現場で作業する時はプロとして見られるため、プロらしい

技術を身に付けてください」とアドバイスがあり、最初は不安気だった参加者も、場を和ませる講師のトーク的確な個別指導で、その日のうちにどんどん上達されていくのが見て取れました。

最後に、公益事業委員会 古河委員長より「技能試験を受験される方は、手順を完璧に覚えることが大切であり、次の講習までにしっかりと把握し、会社に時間と費用をもらっていることを忘れずに挑んでください。また、基礎を学ばれた方にとっては、とても良い経験をされたと思います。協会として少しでも奥深い作業内容を今後もお伝えできればと思っております。皆さん、今日はお疲れさまでした。」との挨拶があり、講習会は終了いたしました。

一人でも多くの方が試験に合格できるよう、またビルメンテナンスのプロとして活躍していただけるよう、今後も協会として応援していきたいと考えております。

記事：高寄



技能検定コース「ビルクリーニング基礎講座・中級」開催

平成28年9月21日(水) 9:00~ 京都府中小企業会館 805会議室

9月21日(水)、京都ビルメンテナンス協会(公益事業委員会)主催によるビルクリーニング技能士受験準備講座・中級コースの第1回(全7回)目が、受講者13名参加のもと、開催されました。

今年度のビルクリーニング技能士試験は、次年度からの複数等級移行前の、旧制度下での最終試験となります。

次年度からは、複数等級制度の基、1級取得までに最低2年以上の期間が必要となることから、最後のチャンスともいえる講座であり、受講生は真剣な面持ちで受講されておられました。

講習は、実際の試験と同様に、時間内に作業が終了出来るか、また、タイムオーバーの場合は、どのような点に問題があるのか、作業は手順通りに行われているか等を、講師の方々、ほぼマンツーマンに近い状態で熱心に指導さ

れていました。

受講者にとっては中身の濃い講座であり、作業手順を確認しながら、全身汗だくになりながら真剣に取り組んでおられました。

今回は第1回目という事もあり、合格レベルに達している受講者は見受けられませんが、今後は、講師からの手順を始めとした技術面での指導をしっかりと覚えることが出来れば、試験まで、まだ少し時間もありますので、合格レベルに到達される事と思います。

今年度の受験を予定しておられる方は、この講座を受講されることが合格への早道だと思い、是非、受講されることをお勧めします。

今回受講された方全員の合格を、切に願っております。

記事：白川

平成28年度「京都ビルメンテナンス業安全衛生大会」開催

平成28年10月6日(木) 13:30～ ハートピア京都

10月6日(木)13時30分より、平成28年度「京都ビルメンテナンス業安全衛生大会」が、新会場[ハートピア京都]にて開催されました。

職場の安全と健康を守るために、安全衛生行政に基づく災害防止と従事者の健康管理に関する知識や実践策の習得を図り、第一線の管理者、監督者の日常的な管理能力を高めることを目的に、協会員並びに他県協会の方々を含め、200名余りのご参加を頂き、大盛況の中での開催となりました。

大会は、先ず、花田京都協会会長の挨拶で始まり、特別講習として京都労働局労働基準部健康安全課 課長 荒川 修様による「ビルメンテナンス業の安全衛生について」と題して講習が行われ、特に昨年12月1日から、職場人数が50名を超える事業所においては、従事者のストレスチェックが義務化され、また、6月からはリスクアセスメント、治療と職場生活の両立支援等(がん患者等の人達への職業支援)の新しい安全衛生への試みが推進されているとのお話を聞かせて頂きました。

続いて、京都府警察本部交通部企画課交通戦略略情報分析担当補佐 西野 隆司様から、交通事故の発生について、「昨今は、高齢者による事故が年々増加しており、高齢者が関わった昨年の事故は交通事故全体の10%であったが、現時点で14.5まで上昇してきており、やはり、身体の動き、信号等の色彩判断の能力等が落ちていることへの対策が必要である」との認識を示され、また、「高齢者の運転免許更新に当たっては、認知機能検査等の順守を促進することで、高齢者による事故を減少させ、交通事故全体の発生件数を下げる取り組みをしている」とのお話を聞かせて頂きました。

その後、休憩をはさみ、特別講演として平成25年にもご

出演頂き好評であった、ミヤ蝶美・蝶子のお二人に「美都を女の力で」のお題にて漫才を披露して頂き、女性ならではの切り口で女子力を笑いに、会場は盛り上がりおりました。

講演終了後、労働安全衛生標語応募作品280作品余りの中から選ばれた、6名の優秀賞受賞者が壇上に上がり、花田会長より表彰状が授与されました。

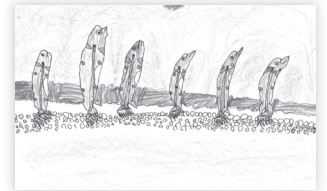
表彰式に続き、第3回京都協会こども絵画コンクールの入選作品がスクリーンに映し出され、長谷川広報委員長より、協会賞の趣旨説明、応募して頂いた方々に対する御礼の挨拶がありました。

最後に、安全衛生委員会 担当副会長 山本 伸二氏による「安全宣言」の唱和が行われ、閉会の挨拶により大会が終了しました。そして、恒例の抽選会が行われ、滞りなく全日程が終了いたしました。

記事：安全衛生委員会 朝田



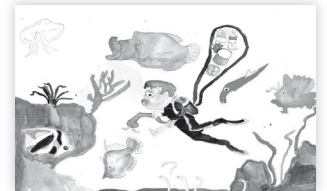
<幼児の部 金賞>
高寄美優(株)浄美社
「ミントのシャンプーで ちきゅうくんキレイ」



<小学1~2年生の部 金賞>
渡守 風(都総合管理株)
「海のおそろいイルカ」



<小学3~4年生の部 金賞>
大津智洋(株)ジャパンファシリティーズ
「リサイクロ」



<幼児の部 金賞>
松本 瑛(近建ビル管理株)
「海を守るうみ掃除」

平成28年度「アビリンピック全国大会出場者練習会」開催

平成28年10月7日(金) 13:30～16:30 京都府中小企業会館 708会議室

今年のアビリンピック全国大会が10月28～30日に山形県で開催されるにあたり、出場者の練習会がスタートしました。

ビルクリーニング部門への出場者は各都道府県から1名ずつを予定されています。

京都府代表に選ばれた藤本聖佳さんは、この日はカーペットと弾性床清掃を練習されました。

最初は緊張されていましたが、回数を重ねるに従い調子が戻られた様子です。

山崎講師から「まだ余計な動きやリズムに乗っていない所があるので、それらを克服しましょう」とアドバイスもありましたが、納得できるまで質問をされるなど、とても熱心に取り組んでおられました。

また、ご自身のスマートフォンで練習風景の動画を撮影し、動きを確認されていました。これは午前中にコートの準備をしてくださった南部講師からのアドバイスだそうです。

また、この日は和歌山県から林さんも練習に参加され、お互いの良い所をどんどん吸収し、お2人とも1日でかなり上達されていました。

古河委員長からは「評価も大切ですが、ここまでに至った本人たちの時間とやる気、経験というのが重要です、達成感を味わうことが本人たちにとって何よりも大切だと思います」とお話しされていました。

練習後、藤本さんに大会への意気込みを伺うと「勤めている会社の同僚が京都大会で2位だったのですが、その人の分の想いも背負って全国大会で頑張りたいです」と、やる気に満ちておられました。

ぜひ入賞目指して頑張ってくださいと思います。

記事：高寄



第21回「ビルメンテナンス青年部全国大会 IN 岩手」

平成28年10月24日(月)

第21回「ビルメンテナンス青年部全国大会IN岩手」に京都協会より渡守副会長、平井部会長、川向副部会長、森本部員、植西部員、吉川の6名にて参加させていただきました。

岩手協会の青年部は、昨年に立ち上がったばかりですが、直後の全国大会開催地に立候補をされました。

その「熱さ」がプログラムにも反映されており、「今後の青年部の在り方とは」と題した事前アンケートの集計結果を通じ、岩手発信で新しい試みをやっていきたく大きくアピールをされました。

協会と青年部がそれぞれ独立した組織体系である、又は、青年部自体が存在しない地方公共団体も少なくないことから、課題はありますが、業界の発展に向けた取り組みとして多くの方から賛同を得ておられました。また、東日本大震災で



大きな被害に見舞われた、陸前高田市の現状を見学いたしました。

震災遺構として保存されている「道の駅高田松原」を中心に、語り部の方(市観光物産協会)より、津波の恐ろしさはもちろんのこと、インフラ整備の重要性について説明を聞かせていただきました。津波の水位を示した表示が各所に有り、その高さが約15メートルということに圧倒されながら、かさ上げ工事が進められ出来上がった高台への「避難体験」では貴重な体験ができました。

震災から5年半が過ぎようとしていますが、今でも海岸に近づくことが出来ないと言われた語り部の方の言葉が、強く印象に残っております。

次年度の全国大会は、高知県での開催が決定しております。



記事：青年部 吉川

KBMA Information [10月から12月の予定]

【公益事業委員会】

■ビルクリーニング基礎講座・基礎

- ・10月11日 京都府中小企業会館 801会議室
- ・11月18日 京都府中小企業会館 801会議室
- ・12月7日 京都府中小企業会館 801会議室

■アビリンピック全国大会 IN 山形

出場者練習会

- ・10月7日 京都府中小企業会館 708会議室
- ・10月14日 京都府中小企業会館 708会議室
- ・10月26日 京都府中小企業会館 708会議室

■KBMA委員会対抗ゴルフコンペ

- ・10月18日 ザ・カントリークラブ

■防除作業従事者研修

- ・11月4日 京都府中小企業会館 708会議室

■アビリンピック京都大会に向けた指導者講習会

- ・12月14日 京都府中小企業会館 708会議室

■第1回 京都府立支援学校生徒対象 京しごと技能検定

- ・11月29日 京都府中小企業会館 大ホール

【経営開発委員会】

■経営開発セミナー

- ・11月16日 京都府中小企業会館 805会議室

■京都府・京都市との勉強会

- ・11月22日 京都府庁舎・京都市役所

【安全衛生委員会】

■委員会開催

- ・11月8日 協会事務局 会議室

【青年部会】

■部会開催

- ・10月13日 協会事務局 会議室

■青年部全国大会 IN 岩手

- ・10月13日～14日
岩手県にて開催 別欄掲載

■市民総行動

- ・11月6日 京都市役所前広場

■梅小路キッズキャンパス

- ・11月23日 元安寧小学校にて開催

【広報委員会】

■委員会開催

- 11月24日 協会事務局 会議室

■KBMAニュースVol75(秋号)

- ・11月 発行予定

【総務厚生委員会】

■第3回KBMAポーリング大会

- ・11月4日 しょうざんボウル

■新年賀詞交歓会

- ・平成29年1月6日
リーガロイヤルホテル京都



会員の变更事項

【正会員】

●社名変更

- 株式会社ダイケングループより
株式会社ダイケンビルサービスに
(平成28年10月1日変更)

●代表者変更

- 日本管財株式会社 京都営業所
代表者/柳谷貞雄
(平成28年9月1日変更)

■ワタキューセイモア株式会社

- 代表者/村田清一
(平成28年9月21日変更)

■和光建物総合管理株式会社

- 代表者/矢口満子
(平成28年10月1日変更)

■和光環境サービス株式会社

- 代表者/矢口満子
(平成28年10月1日変更)

■協栄ビル管理株式会社

- 代表者/丸岡英枝
(平成28年10月12日変更)

【準会員】

●新入会

- 株式会社ヤマネ
〒601-8316 京都市南区吉祥池院ノ内町10
TEL075-691-7350 FAX075-691-7387
(平成28年8月1日入会)

KBMA
京都ビルメンニュース
第75号(2016年秋号)

Kyoto Building Maintenance Association News

編集人:広報委員会 発行人:花田之宏
発行所:公益社団法人 京都ビルメンテナンス協会
〒615-0042
京都市右京区西院東中水町17 京都府中小企業会館6F
TEL:075-314-8021 FAX:075-314-3860
ホームページ <http://www.kyoto-bma.or.jp/>

ビルメンテナンスのプロ集団に仲間入りしませんか?

私たちは多くの企業様の加入をお待ちしています。
詳しくはホームページ「(公社)京都ビルメンテナンス協会検索」をご覧頂くか、協会事務局までご遠慮なくお問い合わせください。